

2019年10月23日

スズキ株式会社

第46回東京モーターショー 代表取締役社長 鈴木俊宏 挨拶骨子

- ・ 本日は、第46回東京モーターショー、そして、スズキブースにお越しいただき、誠にありがとうございます。
ご説明の前に、この度の台風により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
- ・ 今回の東京モーターショーのスズキブースは、「WAKU WAKU SWITCH for EVERYONE つくろう、あなたのワクワクで、みんなのワクワクを。」をテーマにしています。
- ・ スズキは、小さなクルマが大きな未来をつくると信じて、お客様が価値を感じていただける軽自動車、コンパクトカー、二輪車をはじめとした製品を作り続けてきました。
昨今では、電気自動車、燃料電池車などへ向かう潮流があり、一方では自動運転、シェアリングなど、これまでになかったサービス、新しい価値が生まれています。
- ・ スズキは、これからも、小さなクルマを時代の変化に合わせて変えていくことで、常にお客様が求める使いやすさ、嬉しさ、楽しさ、ワクワクのある毎日を皆さまにご提供してゆきたいと考えています。
- ・ 昨日は、「即位礼正殿の儀」が執り行われ、まさに新しい時代を迎えました。
スズキは来年、創立100周年を迎えます。織機の製造から始まり、この100年で、世界の皆さまに四輪車・二輪車・船外機などをご愛用いただく会社になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・ スズキは、これまでも、そして、これからも、技術を磨き、新しいサービス、電動化技術、環境技術、安全技術、情報技術など先進技術を積極的に取り入れて、お求めやすく、お客様に価値ある商品、スズキが得意とする小さなクルマを作り続けます。
- ・ 人を乗せる、モノを運ぶ、日々の生活を豊かにする。そして、皆さまにずっと「ワクワク」を提供できる、そんな会社でありたい。それを目指して一層努力してまいります。